

梅林や剪定の音響きおり 圭舟



寒くても、日差しが春めいてきました。剪定の音が近い春の到来を告げます。待ち遠しい春ですが、痛ましい記憶の春でもあり、また厳しい現実を背負う春でもあります。



先月、福島在住の**浅野さん**、**徳江さん**、**五十嵐さん**からお便りをいただきました。

浅野脩さん

前略 早速ながら本日（1月5日）24年1月の支部便りと共に貴支部よりのお見舞い金落掌いたしました。ご配慮に対し深謝のこころと共に厚くお礼申し上げます。

小生数年前から年一度の東北支部総会への出席も欠席している次第ですが、動力自転車での外出は無理になっており、数回休みながらの1～2軒内での買物がようやくの状態です。2ヶ所の医者通いもままならず、老いには勝てぬ事をしみじみ感じております。

加えて福島は原発事故で外出も極力控えねばならず、今朝は数センチの積雪があるなど寒さも厳しい状況ですが、八十四歳の老いに鞭うち暖かい春の訪れを楽しみに精一杯頑張りたい所存につき他事ながらご休心下さい。

支部便りの忘年会の写真楽しく拝見しておりますが、会員の皆様には何卒宜敷くお伝え頂き度お願い申し上げます。再度お礼まで。

徳江正春さん

寒中お見舞い申し上げます。

この度は、震災見舞金をお送り頂きまして、心から厚くお礼申しあげます。

震災による家屋の屋根瓦や家具の不具合等の損壊は、全て修復することが出来ましたので一安心している所です。

然し、ご承知の通り、目に見えない放射能による汚染の不安が連日の話題で、特に子供さん達の将来が心配されています。

個人的には高齢夫婦二人の暮らしですので、余り気にしない様にしています。健康面では、以前からの前立腺ガンと逆流性食道炎と不整脈は落ち着いていますが、昨年9月に、「めまいと嘔吐」が2度発症し、現在は車運転と長旅を自粛している状態です。

加齢と色々なストレスが最大の原因とのことですので、時折、近辺の温泉に宿泊して心身を癒しています。

最後になりましたが、お礼を申し上げ、皆様方の益々のご健勝と、みつわ会のご発展を祈念しまして失礼します。

五十嵐紀生さん

あけましておめでとうございます。

昨日05日(木)“震災お見舞い金”を受け取りました。私まで頂くとは本当にありがとうございました。

今、会津は風評被害で苦勞しています。1月みつわ会号は昨年の忘年会等盛りたくさんの記事で楽しく読ませていただきました。

今年は昨年のごことは忘れ前へ進んで行きたいと思います。

又、今年(24年度)のみつわ会は従来に戻り実施されると思いますが是非参加したいと思います。

本当は書面で御礼を申しあげなければならないところ、申し訳ないですがメールで御礼を申し上げさせていただきます。どうか、役員の方々他には宜しくお伝えくださいませ。本当にありがとうございました。

今後とも、宜しく願い申しあげます。



3月の行事

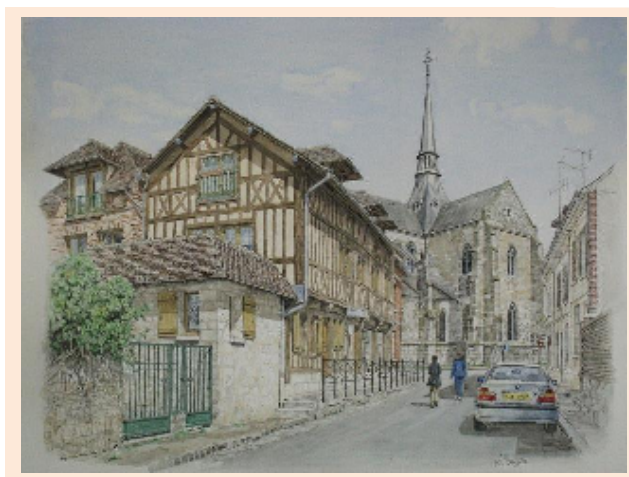
	支 部	みちのく損保
3月 7日(水)		料理教室
9日(金)	幹事会 午後4時コーナー	
10日(土)		麻雀
15日(木)		三役会
22日(木)	昼食会 12時「しゃぶ禅」※	

※出席の連絡を3月16日(金)までに友彦さんに。

TEL 022-379-5287 携帯 090-4557-0623

mail satomo.39310@jcom.home.ne.jp

大矢さんから



レザンドリーの町にある木組みの家と、尖塔が目立つ教会です。

セーヌ河畔より路地を20mほど進んだところにあります。

今回は石造りの教会がポイントになるので、道幅を車1台分広げ、大きく描いてみました。

左側はホテル・レストランで、この町の大半が落ちついた色の木組みの家です。